



いよいよ夏本番。みなさんは花火を見たことはありますか？同じ花火を見ても、純粋に「いろんな色できれいだな」と思う人、「なぜ火の色が変わるんだろう」と考える人、受け取り方はそれぞれです。

特別でなくても構いません。いろんなものに触れ、感じたりして、できれば近くにいる人と意見交換して、多様な価値観に触れる機会を作ってみてください。

健康票をお渡しします



すべての健康診断が終わりました。気になる症状のあるお子さんには、受診のお知らせを出しています。早速、受診の報告書がぞくぞくと届いています。ありがとうございます。健康診断は、異常の疑いを見つけ、早期に対応することが一番の目的ですので、「病院に行ったけれど『異常なし』でした」ということもあります。しかし、子どもが心身の健康に関心を向けるよい機会です。元気に過ごすための1つの方法として健診や早期に受診する大切さを伝えていきたいです。

また、健康票をお渡しします。健康票には5、6月に実施した健康診断の結果を記入しています。確認されましたら、押印の上**7月18日（金）**までに、担任へ返却をお願いします。



附属幼稚園の子どもたち

うれしい♡



巾着袋

打撲、火傷、虫刺され、心の癒し……とにかく使用する頻度が高い保冷剤を入れる巾着袋。たくさんあると嬉しいなと文化部さんに相談しましたら、快く引き受けてくださり、ボランティアを募って制作していただきました。制作していただいた保護者様、本当にありがとうございました。

私が附属幼稚園に赴任したときに、この巾着袋に感動しました。傷が痛くて泣いていた園児が、どの巾着袋にするか選び嬉しそうに怪我したところを冷やしていました。この巾着袋は、傷だけでなく、子どもの心も癒してくれるすてきな巾着袋だと思いました。これからも大事に使っていききたいと思います。

7月身体測定

7月身体測定の保健指導は、「熱中症の予防」についてです。今年は、少し早く暑さを感じます。附属幼稚園でも早めの対策をとっていききたいと思います。熱中症を予防するためのポイントを子どもたちにお話します。

まず熱中症の症状は、「**頭が痛い**」「**吐き気がする**」「**体が暑い**」「**ぼーとする**」「**くらくらする**」「**足がつる**」といったことが起きます。そうならないために予防が大事!!!

① 水分補給をする ② 帽子をかぶる ③ 早寝早起きをする

④ 好き嫌いなく朝、昼、晩ごはんをしっかり食べる ⑤ 涼しい服装をする ⑥ 暑さに慣れておく

大事なことなので、昨年度と変えていません。暑くなると「先生今日は（気温）何度？」と危険な暑さではないか気にしている子どもたちが多く、昨年度の熱中症の話を覚えてくれていて嬉しいです。今回も保健指導楽しみにしてください。



安全だより



附属幼稚園での熱中症の予防方法「環境」

① 暑さ指数の測定

附属幼稚園では、保育日に外の暑さ指数を測定しています。危険な暑さの時間は、外遊びを中止し、保育室や遊戯室の涼しいところで遊ぶようにしています。保育室には温湿度計があり確認できるようになっています。また、保健室前には「きょうのあつさ」の表情を掲示し、子どもたちに知らせています。



② ミストシャワーの活用

各クラスにミストシャワーを設置しています。使用すると、最大3度温度が下がると言われています。もちろん、お部屋では、扇風機、クーラーの使用をしていきます。



熱中症予防のためにも必ず、水筒をもってきてください。水筒の中身はお茶か水のみです。



水筒による腹部外傷

保護者の皆様に再度お知らせします。(以下コラム内容抜粋)

成長過程にある幼児・児童は本来転倒しやすく、首や肩から身体の前方に水筒を掛けることの多い彼らが転倒すると、水筒が腹部を圧迫して内臓損傷をきたすことになる。

1. 水筒の使い方

首や肩から絶対にぶらさげない！

- ① 水筒を身体に密着させない(リュックサックや手提げバック、専用補助バックに収納するなど)
- ② 遊ぶときは安全な場所に水筒を置いておく(=ぶら下げたまま遊ばない)

2. 水筒の選び方

- a. 容量 幼児:300~500ml、児童:500~1000ml
 - b. 素材:プラスチック製:軽い、ステンレス製:重い
 - c. 形状:ストロータイプ、コップ付タイプ、直飲みタイプ
- a.b.c のバランスを体格に合わせて厳格に評価する。デザイン優先禁。



これを受けて、附属幼稚園でも黄色い手提げかばんやリュックに水筒を入れ、持ち運びをしています。ご家庭でもお気をつけてください。

幼小合同引き渡し訓練

6月18日(水)に幼小合同引き渡し訓練を行いました。ご協力ありがとうございました。子どもたちは落ち着いて小学校へ避難することができました。保護者の皆様には、暑い中お待ちいただきましたが、引き渡しは、早く引き渡すことではなく安全に、確実にお子様をお渡しすることが目的です。ご理解のほどよろしくお願いします。今回の訓練を活かし、より安全に避難できるように訓練を重ねていきたいと思っています。

